

DNK-85F

7インチ ポータブルカーナビゲーション

取扱説明書

兼保証書



このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は車載用ナビゲーション本体およびシステムに関する取扱説明書です。

- ご使用前には、本書をよくお読みの上、記載された内容にしたがって正しくご使用ください。
- 保証書に「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているか必ずお確かめの上、本書とともに大切に保管してください。

目次

はじめに

■安全上の注意	1
■使用上の注意	3
■免責事項／ご使用前に	4
■ナビゲーションについて	5
■ご使用前のセッティング	6

製品内容

■内容物	8
■各部の名称	9

取り付け方法

■取り付ける前に必ずお読みください	10
■取り付け／取り外し方法	
・取り付け方	12
・専用取付スタンドの取り外し方	14
・専用取付スタンドの調節方法	14
■本体への接続	
・シガーソケットへの接続	15

基本動作説明

本体

■電源について	
・電源を入れる	16
・電源を切る	16
■テレビアンテナについて	17
■mini B-CASカードについて	18
■メインメニュー画面	20

地図画面

ナビ

■ナビゲーションの起動と終了	
・起動する	21
・終了する	21
■走行案内の基本画面	22
■走行中の案内画面	
・レーンガイド表示	23
・交差点拡大表示	23

目次

■高速道路走行案内	24
■地図画面上での操作	
・地図縮尺の切替／クイックメニューを開く	25
・現在地に戻る方法	26
・地図の向きを変更する	27

検索メニュー

ナビ

■ナビメニュー画面	28
■住所検索	29
■名称検索	30
■駅名・IC検索	31
■周辺検索	32
■電話番号検索	33
■目的地履歴	34
■登録地リスト	35

位置登録方法

ナビ

■自宅登録	36
■会社登録	37

ルート検索方法

ナビ

■ルート検索操作方法	38
・デモ走行画面	39

設定メニュー

ナビ

■設定メニュー	40
■GPS情報	41

テレビ

本体

■テレビを視聴するための準備	
・テレビを起動する	42
・放送局をスキャンする	42
■テレビを視聴する	43
■テレビ設定について	44
■番組表について	45

目次

マルチメディア 本体

■マルチメディアメニュー画面	46
■マルチメディア機能について	47
・フォルダの作り方	48
■micro SDカードについて	
・micro SDカードの取り扱い方	49
・micro SDカードの入れ方／出し方	49
■再生／表示できるファイルについて	50
■動画再生／音楽再生／写真表示の手順	51
■動画再生をする	52
■音楽再生をする	53
■写真表示をする	54

設定 本体

■設定について	55
・バックライト設定	56
・音量設定	56
・タッチスクリーン補正	56
・システム情報	56

トラブルシューティング 本体&ナビ

■故障かな?と思ったら	57
-------------------	----

その他

■主要地図記号一覧	59
■地図データについて	61
■詳細地図について	62
■テレビ視聴の前に	63
■仕様	65
■保証・アフターサービスについて	67

はじめに

安全上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への人的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願い致します。

次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならない内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や湿度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ずスタンドごと外して保管してください。

⚠ 警告

 ケーブル類は、運転操作の妨げにならないようにまとめてください。ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。 事故・ケガの原因となります。	 水、湿気、蒸気、ホコリ等が多い場所には設置しないでください。 事故・火災・感電・故障の原因となります。
 本製品をエアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。 事故・ケガの原因となります。	 micro SDカードを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。 誤って飲み込んだりケガなどの原因になることがあります。
 大きな音量で使用しないでください。 事故の原因となりますので、クラクションの警告音など車外の音が聞こえる音量で使用してください。	 雷が鳴り出したら本製品やコードに触らないでください。 落雷による感電の危険があります。
 運転中にテレビ、動画を見ないでください。 必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから視聴してください。	 本製品を濡れた手で触らないでください。 感電やケガの原因となります。
 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。 電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。	 本製品の画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。 ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。事故・火災・感電の原因となります。
 本製品を分解・改造したり、衝撃を与えたりしないでください。 火災・感電・故障の原因となります。	 走行中は製品の操作をしないでください。 必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。
 運転中に画面を注視する際、必要最低限の時間で行ってください。 事故・ケガの原因となります。	 本製品は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。 事故・ケガの原因となります。
 実際の交通規制／表示に従って走行してください。 事故・ケガの原因となります。	 画面輝度を適切な明るさに設定して使用してください。 必要以上に画面を明るくすると夜間の運転時等、事故の原因になる可能性があります。危険です。

はじめに

使用上の注意

⚠ 注意



本製品は外国車では使用できない場合があります。

本製品はDC12/24V対応です。ただし、シガーソケットの形状により使用できない場合があります。



本製品内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。

故障の原因となります。



本製品を装着するために車を改造することは絶対におやめください。

車の故障や、走行中の事故の原因となる可能性があります。



革張りのダッシュボードには絶対に貼り付けしないでください。

本製品が確実に固定できなかったり、ダッシュボードに損傷を与える可能性があります。



本製品をフロントガラスに貼り付けしないでください。

必ずダッシュボード(樹脂製)に貼り付けてください。



本製品付属のシガーソケット電源アダプター以外は使用しないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



本製品に付属の部品以外は使用しないでください。

指定以外の部品を使用しますと、破損したり正常に設置できず外れることがあります、危険です。



運転中にナビソフトの操作、テレビ視聴、音楽、動画、写真再生などの操作をしないでください。

走行中の事故の原因となります。



本製品を拭くときにベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

製品に傷がつくことがあります。本製品を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。



鋭利なものや硬い棒などで本製品を操作しないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



適正温度外の高温ならびに低温で使用しないでください。

本製品は0~60℃で正常に動作します。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所への設置や車内への放置はしないでください。

故障の原因となります。



micro SDスロットの中に異物がないか確認してからmicro SDカードを入れてください。

火災・感電・故障の原因となります。



シガーソケットの中に異物がないか確認してからシガーソケット電源アダプターを入れてください。

火災・感電・故障の原因となります。



運転前に取り付けが正常に行えているか確認をしてください。

走行中に脱落等を起こすと危険です。ネジの緩み等がないかの確認を必ず行ってください。



運転前にナビ画面の角度調節を行ってください。

走行中に画面の調整を行うと事故の原因となります。



GPS信号の正常な受信のため、車内の上方向、前方向に遮蔽物のない位置に本製品を設置してください。

ビルが密集した都心・トンネル・地下道・建物の中・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中・山岳地域などではGPS信号の受信ができません。また、一部の断熱ガラス(金属コーティング・金属粉入り等)・ミラー式フィルム装着車の場合、GPS信号が受信できない場合があります。

はじめに

免責事項／ご使用の前に

【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表示に関して、本製品のお取り替えや代金の返却は致しかねます。
- ・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は想定されておりません。このような環境下での使用に関しては、一切の責任を負いかねます。
- ・本製品（ソフトウェア含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中に登録したデータ等が消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ナビゲーションの画面に表示される情報や建物・道路などの形状は実際と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・GPS信号及びテレビ放送の受信感度は、受信される地域、環境により変化します。正常に受信できない場合、車を移動させて再度お試しください。
- ・専用取付スタンドが正常に取り付けられていない場合、本製品が落下することがあります。専用取付スタンドの誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・microSDカード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。microSDカードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となり、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・microSDカードの消耗に起因する故障、または損傷については当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

【ご使用の前に】

- ・取扱説明書および本製品の仕様に関して、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書に掲載されているイラストはイメージであり、実際の景観とは異なる場合があります。
- ・本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたら、サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- ・Windowsは、Microsoft Corporationの登録商標です。

はじめに

ナビゲーションについて

【機能上の注意事項】

- ・安全のため、必ず車を停止させてから操作してください。
- ・本製品のパネルはタッチスクリーン方式です。正常に操作できない場合、タッチスクリーンを補正してください。（タッチスクリーン補正方法について→P. 56）
- ・ご購入時、ナビ本体の画面に保護用フィルムが貼られていますので、はがしてからご使用ください。はがさないまま使用すると、タッチパネルの感度が低下したり誤動作の原因となります。

【ルート検索について】

- ・目的地までのルート案内途中で本製品の電源を切った場合、再度目的地を入力する必要がある場合があります。
- ・現在地が出発地となります。出発地を設定することはできません。
- ・検索時や、リルート時に止まって動作しない場合は、電源ボタンかResetボタンでナビ本機を再起動してください。

【ルート検索できない目的地】

- ・本州・四国・九州から北海道・沖縄・離島（およびフェリーを利用した）のルート検索はできません。
- ・道路のない地点を出発地、目的地に設定してしまうと、想定できないルートを探索してしまう可能性があります。ご注意ください。
- ・ルート上に時間等での通行規制がある場合、ルート検索できない場合があります。その際には目的地の位置を移動して再検索してください。

【GPS衛星情報受信状態について】

- ・画面左上の「GPS受信アイコン」にアンテナと現在時間の表示があれば、GPS衛星情報を受信していることになります。「GPS受信アイコン」を押すと、日付、時間、緯度、経度などのGPS情報が表示されます。



- ・ナビゲーションのソフトが立ち上がるまで、電源を切るなどの操作はしないでください。
- ・本製品は二輪車での使用環境を想定しておりません。二輪車でのご使用はおやめください。
- ・本製品に使用している交通規制データは、普通車両に適用されるのみで、大型車両や二輪車などの規制は含まれておりません。ご使用の際は、必ず実際の標識や交通規制に従って走行してください。

はじめに

ご使用前のセッティング

1. ご使用の前にGPS受信の操作を行っておくと、車に装着してすぐにご使用になれます。

※工場出荷時の地図表示は「国会議事堂」付近が表示されています。

※GPS受信について→P. 41

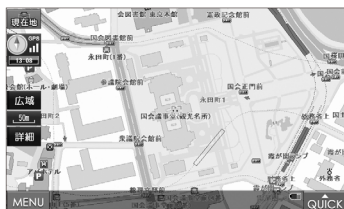
※GPS受信を行う場合、屋根付きガレージ・地下駐車場・高架下等、遮蔽物のある場所では受信できません。

※下記の場合、GPS受信に時間がかかる場合があります。

- ・本製品を初めて使用する場合。
- ・曇りの日等、天候が悪い場合。
- ・長時間使用せずに、再び使用する場合。

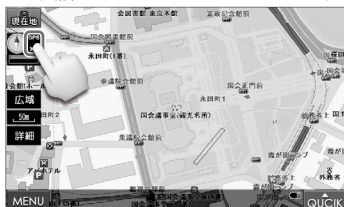
③現在地の地図に移動します。

GPSを正常に受信していると、GPS受信アイコンに現在の時刻と3本のアンテナが表示されます。



- ← アンテナ
- ← 現在の時刻

①GPS受信アイコンをタッチしてください。



GPS信号が受信できない場合はルート検索ができません。

②GPSを受信すると受信機状態に情報が表示されます。現在地アイコンをタッチして現在地に戻ります。



2. 自宅／会社等を登録しておくで便利です。

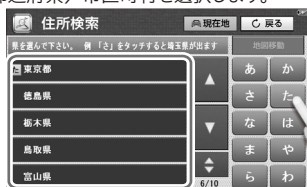
頻度が高い目的地を登録すると便利です。
ここでは自宅登録をご紹介します。

【登録方法】

①ナビメニューの「住所検索」を選択します。



②都道府県／市区町村を選択します。



③都道府県／市区町村を選択します。



④丁目・番地を選択後、「地図移動」を選択します。



⑤QUICKメニューから「地点登録」を選択します。



⑥登録グループを「自宅」に変更し、アイコンを好みのアイコンに変更して、「登録」を選択すると地図画面に移動し登録が完了します。



【登録確認方法】

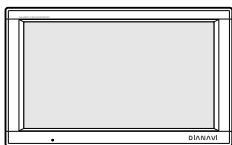
検索メニューの登録地リストを選択します。



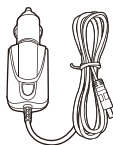
自宅アイコンと自宅

製品内容 内容物

同梱品



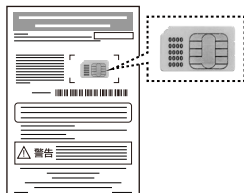
ナビ本体



専用シガー電源アダプター
CC-020E
(DC12~24V)
ケーブル長: 約1.5m



専用取付スタンド
OP-ST704US



mini B-CASカード

※「mini B-CASカード」は台紙より取り出して本体に組み込んでご使用ください。



スタンド固定シート
OP-FS7

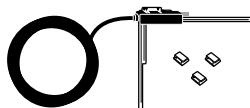


取扱説明書 兼 保証書(本書)
OP-M85F

オプション品



専用AC電源アダプター
EN-020E
ケーブル長: 約1.5m



専用フィルムアンテナ(左用)
CG19-L
ケーブル長: 約3.5m

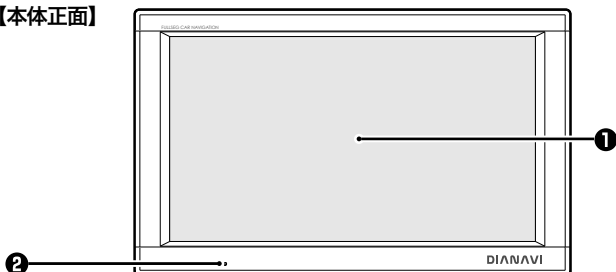


サンバイザー
SV-001

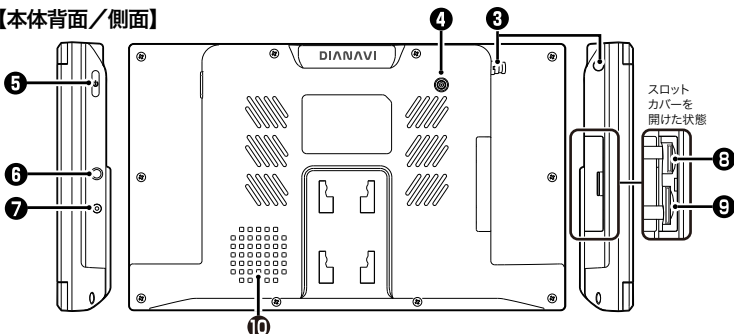
*本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

各部の名称

【本体正面】



【本体背面／側面】



- | | |
|------------------|--|
| ① 液晶ディスプレイ | 画面をタッチして操作します。 |
| ② LEDランプ | 電源がONのとき、赤く点灯します。 |
| ③ テレビアンテナ | テレビを視聴するときに引き出して使います。 |
| ④ アンテナ端子 | オプションのフィルムアンテナを接続します。 |
| ⑤ 電源スイッチ | 電源をON/OFFします。 |
| ⑥ イヤホン端子 | 3.5mm ステレオミニジャック |
| ⑦ 電源端子 | 専用シガー電源アダプターを接続します。 |
| ⑧ micro SDスロット | マルチメディア再生時にmicro SDカードを挿入します。 |
| ⑨ mini B-CASスロット | 付属のmini B-CASカードを挿入します。
※mini B-CASカードを正しく挿入しないと、地上デジタル放送を見ることはできません。 |
| ⑩ スピーカー | モノラルスピーカー (1W) |

取り付ける前に必ずお読みください

ナビゲーションの取付位置について

国土交通省の定める道路運送車両の保安基準について、下記の範囲内の視界を確保することが義務付けられています。

ダッシュボード上に機器を取り付ける際は、下記のイラストのように、運転手の視界を妨げないように取り付けてください。

前方視界基準

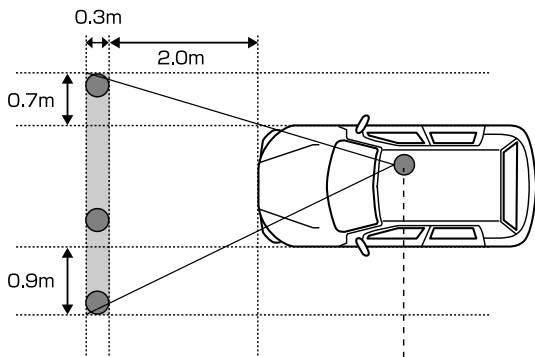
・対象車両

- ① 専ら乗用の用に供する自動車（乗車定員11人以上のものを除く。）
- ② 車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

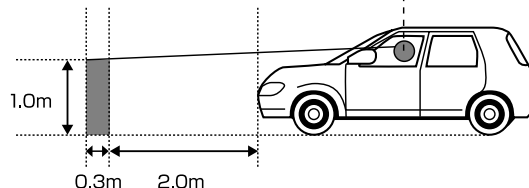
・基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱（6歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。

上面図



側面図



【取り付け時の注意事項】

 運転操作や視界の妨げになる場所には絶対に取り付けしないでください。

 エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。

●下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。



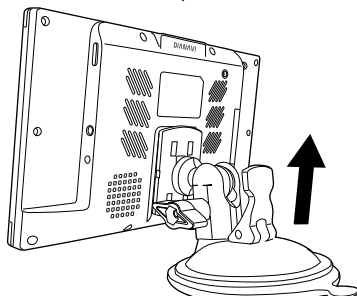
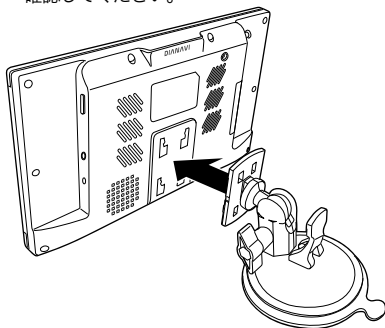
- 車内の上方向、前方向に遮蔽物のない位置に設置してください。
- 本製品をフロントガラス及びサイドガラスに貼り付けしないでください。
必ずダッシュボード（樹脂製）に貼り付けてください。
- 革張りなど素材によってはダッシュボードを変質・変色させたり、傷めたり破いたりするので絶対に貼り付けしないでください。
- ラジオや車内の電子機器との距離が近いと本製品が誤作動する場合があります。
必ず取り付けの前に動作確認を行ってください。
- 動作確認の際には必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。
- 取り付ける前にテレビアンテナをのばし（テレビアンテナについて→P.17）、フロントガラス等に当たらないことを確認してください。
- 極端な温度変化のある場所や、湿度の高い場所に移動をしないでください。
結露を起こし、故障、火事等の原因となる可能性があります。
- 本製品は必ずスタンド固定シートの上に設置してください。
- スタンド固定シートの貼り付けは1回のみです。貼り直しはできません。
- スタンド固定シートをダッシュボードからはがす際に、ダッシュボードが汚損することがありますのでご注意ください。
- 本製品には付属品、オプション品以外の部品は使用しないでください。
- スタンド固定シートの貼る位置を決定したら、密着させるためにダッシュボードをクリーニングしてください。
- 誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は当社では一切の責任を負いかねます。

取り付け方法

取り付け／取り外し方法

取り付け方

- ①ナビ本体に、専用取付スタンドを取り付けます。ナビ本体を背面の凹みに専用取付スタンドをはめて、スライドして固定します。取り付け後、きちんと固定されていることを確認してください。

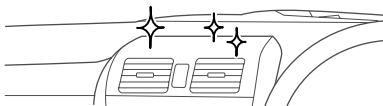


図の向きのように、専用取付スタンドを上へスライドして固定します。



取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。使用前に、保護フィルムを外してください。

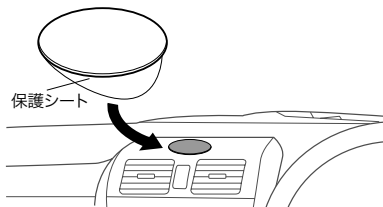
- ②スタンド固定シートを設置します。本体を設置する場所を選び、きれいに拭いてください。
(P.11「取り付け時の注意事項」を必ずご確認ください。)



- ・必ず樹脂製のダッシュボードの上に設置してください。革張りのダッシュボードやフロントガラスには設置しないでください。
- ・エアコンの風が直接当たるところに設置すると、結露を起こす可能性があります。風が当たらないところに設置してください。

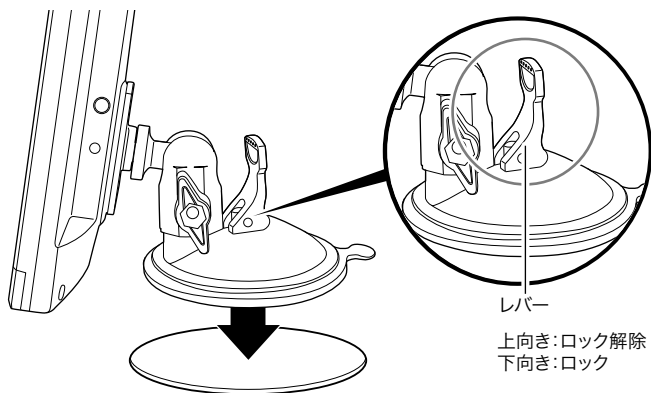
- ③スタンド固定シート（片面が強粘着シートになっています。）底面の保護シートをはがし、設置場所にきちんと貼り付けてください。

※保護シートをはがして、
粘着面を下にして貼り付けてください。

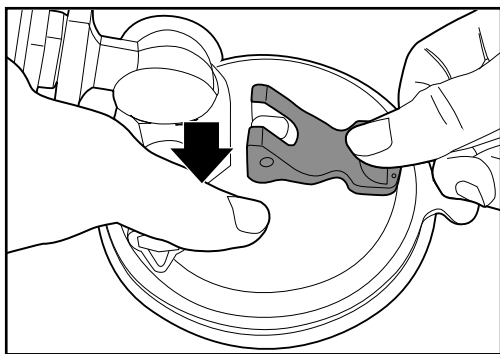


- ・スタンド固定シートの貼り付けは1回のみです。貼り直しはできません。
- ・スタンド固定シートをダッシュボードからはがすと、ダッシュボードが汚損することがあります。
- ・取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。

- ④レバーが上向きであることを確認してから、本体を取り付けた専用取付スタンドを固定シートに強く押し付けてください。



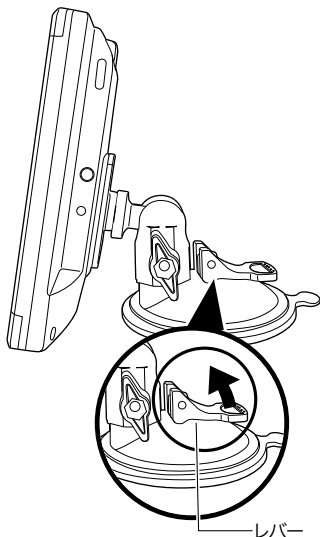
- ⑤専用取付スタンドを下へ強く押し付けながらレバーを押し下げ、しっかりと固定してください。



- ・取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
- ・突起部やレバーなどで指をケガないようにご注意ください。ちから任せに押し込むと破損の原因になります。
- ・必要以上に、ちからをかけないようにご注意ください。

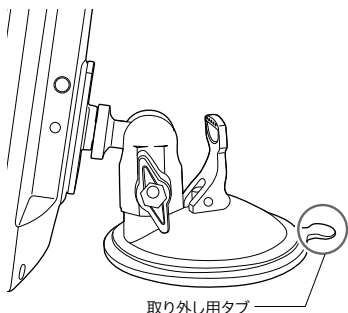
専用取付スタンドの取り外し方

- ①専用取付スタンドのレバーを引き上げ、固定を解除します。



- ②スタンド固定シートからスタンドを外す際には、取り外し用タブをつまんで徐々に引き上げると外れやすくなります。

※吸盤の粘着力が強いのでご注意ください。

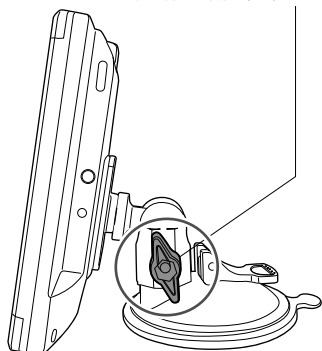


専用取付スタンドの調節方法

スタンドの角度、向きの調節などを行います。

角度向き調節ネジ

上下左右の角度調節を行います。



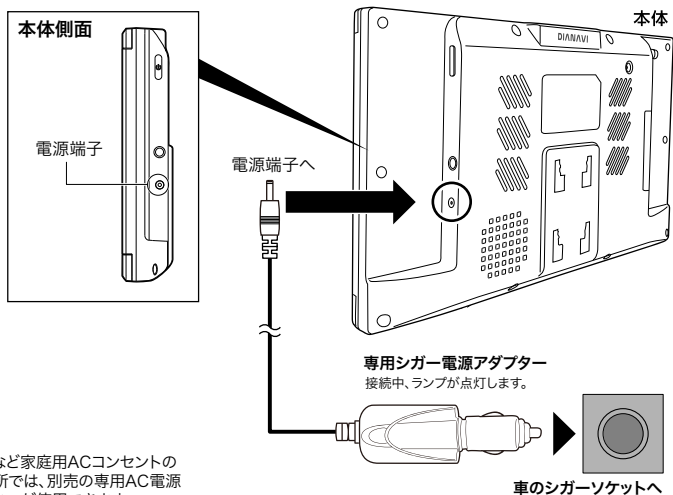
- ・ネジを締めすぎないでください。破損の原因となります。
- ・ネジを緩めすぎるとナットが外れる場合がありますのでご注意ください。
- ・固定するときはネジをしっかり締めてください。調節をおこなった後、がたつきがないか必ず確認してください。
- ・運転中見やすく、外部からの光が画面に反射しない位置で固定してください。
- ・運転中には調節しないでください。
- ・長時間、高温・直射日光にさらされる場所や湿度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ずスタンドごと外して保管してください。

取り付け方法

本体への接続

シガーソケットへの接続

本製品は専用シガー電源アダプターに接続することによってエンジンキー電源連動し、本体の電源が自動でON/OFFする仕様です。



※ご自宅など家庭用ACコンセントのある場所では、別売の専用AC電源アダプターが使用できます。

- ・シガーソケットに接続すると、エンジンキー電源連動により本機が自動で起動します。
- ・シガーソケットの中に異物がないか確認してから、専用シガー電源アダプターを入れてください。
- ・本製品はDC12/24V車対応です。シガーソケットの形状（外国車等）によっては使用できない場合があります。
- ・付属の専用シガー電源アダプター以外の電源ケーブルは故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。
- ・付属の専用シガー電源アダプターは本製品専用です。



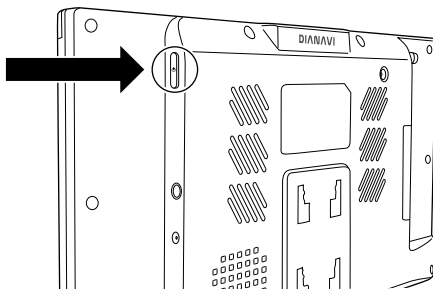
- ・運転中には接続作業をしないでください。
- ・エンジンをOFFにしても本機の電源がOFFにならない車種の場合は、本製品を使用しないとき、必ず専用シガー電源アダプターを車のシガーソケットから抜いてください。抜き忘れると、本機の電源が切れずに車のバッテリーが上がる場合があります。

基本動作説明

電源について

電源を入れる

本体と接続した専用シガー電源アダプターをシガーソケットに差し込んで（→P. 15）、車のエンジン(ACC)を入れると本体の電源が自動で入ります（エンジンキー電源連動）。電源が入らない場合は、側面の電源スイッチを押します。約1秒後に起動します。



起動画面後、メインメニューが表示されます。

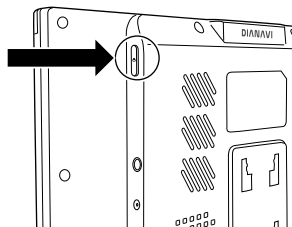
※メインメニュー画面について→P. 20

※購入時は電源を入れると「メインメニュー」が表示されますが、次回起動時にはラストメモリー機能により、最後に使用していた機能が起動します。（マルチメディア機能を除く）

電源を切る

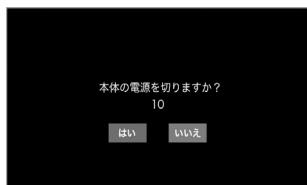
車のエンジンを切ると（ACCオフ時）、本体の電源が切れます。

それでも電源が切れない場合は、本体側面の電源スイッチを押してください。



電源スイッチを押すと「本体の電源を切りますか？」と表示されるので、「はい」を選択します。電源を切らない場合は「いいえ」を選択してください。

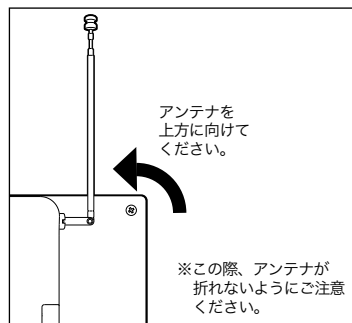
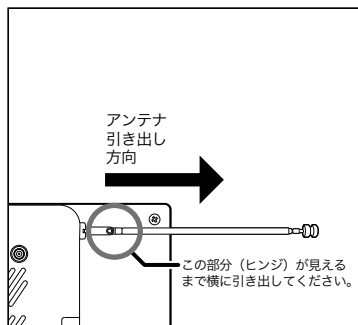
何も選択しない場合、約10秒後に「電源が切れます。」というメッセージが表示された後、自動で電源が切れます。



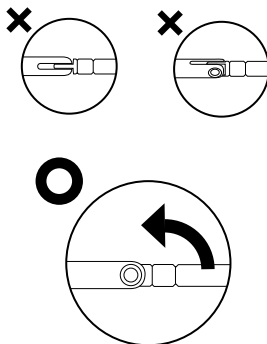
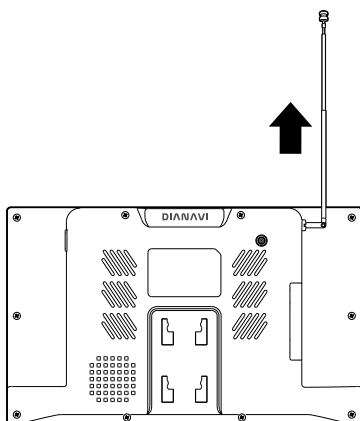
テレビアンテナについて

テレビアンテナの引き出し方／しまい方

テレビアンテナは本体側面に収納されています。
まっすぐゆっくりと、アンテナ全体を引き出します。
しまう時もまっすぐゆっくり押し込んで、奥まで入れてください。



※ヒンジは一定方向にしか曲がりませんのでヒンジの向きに注意してください。



- ・テレビ放送の受信感度は受信される地域により変化します。正常に受信ができない場合は位置の移動をお試しください。
- ・テレビアンテナを無理に引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。

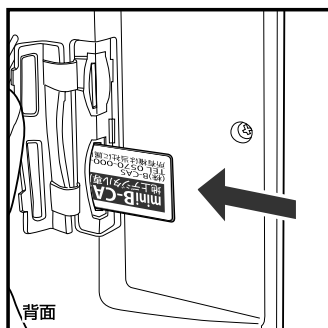
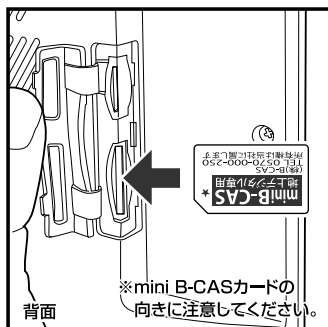
mini B-CASカードについて

❗ mini B-CASカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

mini B-CASカードを入れる

電源が切れていることを確認してから、mini B-CASカードをスロットに差し込みます。

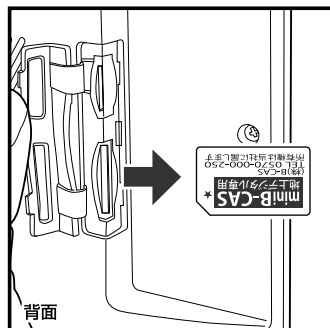
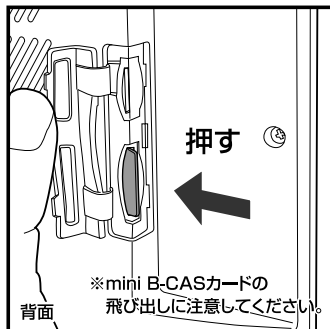
※mini B-CASカードの金属端子部分が画面側を向くように差し込みます。



※カチッと音がするまで奥へ差し込んでください。

mini B-CASカードを取り出す

電源が切れていることを確認してから、mini B-CASカードの中央を1回押して取り出します。



- ・mini B-CASカードの金属端子部分には触れないようにしてください。
- ・走行中にはmini B-CASカードの抜き差しをしないでください。

mini B-CASカードについて

- 付属のmini B-CASカードは地上デジタル放送受信に必要です。常に本体に挿入してお使いください。
- 破損などにより、mini B-CASカードの再発行が必要になった場合は、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズまでご連絡ください。
(カスタマーセンターへの連絡先は、mini B-CASカードにも記載されております。)
- mini B-CASカードについてのお問い合わせは、下記の窓口をお願い致します。

株ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
カスタマーセンター TEL:0570-000-261

mini B-CASカード取扱い上のご注意

- ご使用中または保管中のmini B-CASカードは紛失や盗難などに十分注意してください。もしも、他の人がお客様のmini B-CASカードを使用して有料番組を視聴すると、視聴料がお客様に請求されることがあります。
- mini B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、キズをつけたり、熱を加えたり、水に浸けたりしないでください。
- mini B-CASカードの上に物を置いたり、踏みつけたりしないでください。
- mini B-CASカードの金属部分（集積回路）には手を触れたり、水などで濡らしたりしないでください。
- mini B-CASカードは分解、加工しないでください。
- mini B-CASカード挿入口には、本製品に付属しているmini B-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本製品をご使用中は、mini B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、mini B-CASカードを抜き差しする必要がある場合は、本体の電源を切ってからゆっくりと抜いてください。
- mini B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にmini B-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、mini B-CASカードの抜き差しをしないでください。

メインメニュー画面



メインメニュー

- ① **ナビ** (操作方法について→P. 21)
ナビソフトを起動します。
- ② **テレビ** (操作方法について→P. 42)
テレビ視聴ソフトを起動します。
- ③ **マルチメディア** (操作方法について→P. 46)
音楽再生、動画再生、写真表示ソフトを起動します。
- ④ **設定** (操作方法について→P. 55)
バックライト設定、音量設定、タッチスクリーン補正、システム情報確認など各種設定を行います。

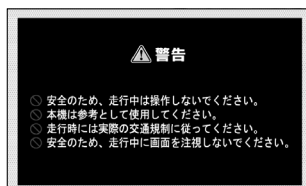
ナビゲーションの起動と終了

起動する

- ①メインメニューの「ナビゲーション」をタッチします。

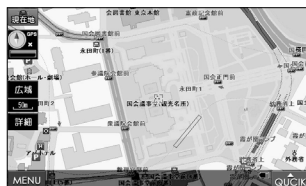


- ②ナビを起動させると、警告画面が表示されます。警告内容をお読みください。



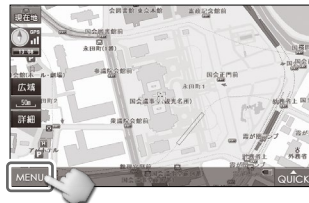
※運転中は実際の交通規制に従って走行してください。

- ③地図画面に移動します。



終了する

- ①地図画面左下の「MENU」ボタンを選択します。



- ②ナビメニュー画面の「ナビ終了」を選択します。



- ③メインメニュー画面に戻ります。



ワンポイント

購入時は電源を入れると「メインメニュー」が表示されますが、次回起動時にはラストメモリー機能により最後に使用していた機能が起動します。
(マルチメディア機能を除く)

走行案内の基本画面

警告画面後、下記の画面が表示されます。

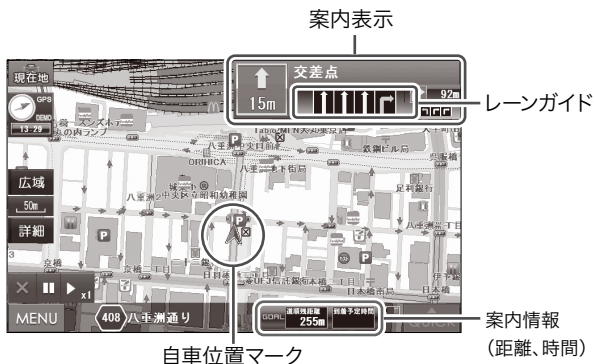


- ① 現在地を表示します。
- ② ノースアップ／3Dパードビュー／ヘディングアップ表示を選択できます。
- ③ 現在地のGPS情報と現在の時刻を表示します。
- ④ より広域な(縮小された)地図が表示されます。
- ⑤ 地図の縮尺を表示します。
- ⑥ より詳細な(拡大された)地図が表示されます。
- ⑦ ナビメニュー画面を表示します。
- ⑧ 電池マーク
※画面に電池マーク(充電中)が表示されますが、バッテリーを搭載していません。
電源供給時にシステム仕様上、電池マーク(充電中)が表示されます。
- ⑨ ここへ行く／地点を登録／自宅へ帰るが表示されます。

走行中の案内画面

レーンガイド表示

一般道路で次の地点までのレーンガイドを表示します。



交差点情報表示

一般道路で交差点に近づくと、交差点の情報画面が表示されます。



ワンポイント

✕ をタッチすると、2画面表示から1画面表示に切り替わります。

2画面表示に戻りたい場合は、画面右上に表示される 交差点情報 をタッチしてください。

※画像はデモ走行画面です。

地図画面 高速道路走行案内

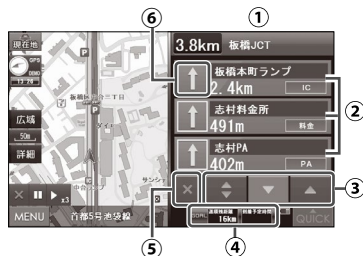
高速道路走行案内時は、2画面で高速道路情報が表示されます。

高速道路上の分岐をイラストで表示します。

(※工事等により入口/出口が異なる場合がありますので、実際の指示/標識に従って走行してください。)

基本表示

高速道路上の未通過地点・施設を表示します。



- ① 高速道路の出口を表示します。
- ② 高速道路上の未通過地点・施設までの距離、名称、施設区分 (IC/PA/SA/料金所など) を表示します。
- ③ 通過時点の最初・最後/次/前ボタン

▲
▼

 最初・最後

▼

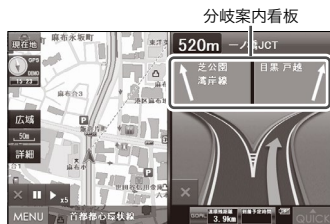
 前

▲

 次
- ④ 目的地までの道順残距離と到着予定時間を表示します。
(デモ走行では到着予定時間は表示されません。)
- ⑤ 高速道路2画面案内を非表示にします。
(非表示の場合は、画面右上の「高速道路情報」ボタンをタッチすると表示されます。)
- ⑥ 高速道路上の未通過地点・施設までの方向案内を表示します。

分岐案内

分岐案内のイラストを表示します。

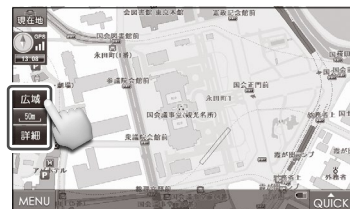


※画像はデモ走行画面です。

地図画面 地図画面上での操作

地図縮尺の切替

地図の縮尺をご希望のスケールに切り替えることができます。



詳細・広域ボタンをタッチして希望のスケールを表示してください。

詳細・広域ボタンが表示されていない場合、縮尺ボタンをタッチしてください。

縮尺ボタン
(地図の縮尺を表示します。10m~50kmまでの12段階の表示が可能です。)

広域 広域ボタン

詳細 詳細ボタン

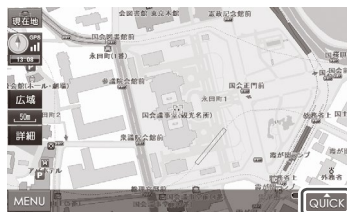
	地図スケール
詳細地図	10m、25m、50m
標準地図	100m、250m、500m、 1km、2.5km、5km、 10km、25km、50km

■詳細地図について

- ・10m、25m、50mの地図スケールでは、市街の詳細な地図情報が表示されます。全国で1,401都市の詳細市街地図が収録されています。
- ・すべての都市を100%網羅している訳ではありません。ご了承ください。

クイックメニューを開く

- ①画面右下のQUICKボタンを押します。



QUICK QUICKボタン

- ②クイックメニューが表示され、操作ができます。もう一度QUICKボタンを押すと、クイックメニューが閉じます。



ここへ行く 画面中央の地点を目的地にルート検索を開始します。

地点登録 画面中央の地点を登録します。

自宅へ帰る 自宅へ帰るルートを検索します。

現在地に戻る方法

現在地ボタンを押して、現在地に戻ります。



 現在地ボタン

ワンポイント

GPSを受信していないと現在地に移動できません。



安全のため、必ず車を停止してから操作してください。

地図の向きを変更する

地図画面上の地図モードの状態を表示します。

↑ボタンで地図表示モードを変更して、地図の向きをお好みに変えることができます。



車両方向表示



ヘディングアップ表示

画面の上方方向が車の走行方向になるように地図を自動的に回転して表示します。



3Dバードビュー表示

バードビュー（鳥瞰図）で表示します。



ノースアップ表示

常に北が上になるように、地図を表示します。



※画像はデモ走行画面です。

ナビメニュー画面

MENU ボタンを押すと、ナビメニュー画面が表示されます。



- ①  住所検索を行います。
- ②  名称検索を行います。
- ③  駅名・IC検索を行います。
- ④  周辺検索を行います。
- ⑤  電話番号検索を行います。(個人宅の電話番号は検索できません。)
- ⑥  目的地履歴が表示されます。
- ⑦  登録されている地点が表示されます。
- ⑧  設定メニューが表示されます。
- ⑨  GPS情報を表示します。
- ⑩  ナビゲーションを終了します。
- ⑪  地図画面に戻ります。

検索メニュー 住所検索

住所で目的地を検索することができます。さらに地点登録が可能です。

- ①ナビメニューで「住所検索」を選択します。



- ②都道府県／市区町村を選択します。



▲ 前のページ ▼ 次のページ
◆ 最初・最後のページ

- ③丁目・番地を選択後、地図移動を選択します。



- ④地図画面で目的地を確認し「ここへ行く」を選択します。



- ⑤ルート検索結果が表示されます。検索オプションを設定し、「案内開始」を選択します。



- ⑥地図上のルートを確認し「案内開始」を選択するとルート案内を開始します。



ワンポイント

- ・出発地はGPS信号を受信した現在地となります。GPS信号が受信できない場合はルート検索ができません。

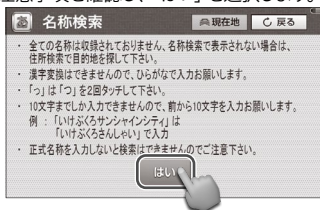
検索メニュー 名称検索

名称で目的地を検索することができます。さらに地点登録が可能です。

①ナビメニューで「名称検索」を選択します。



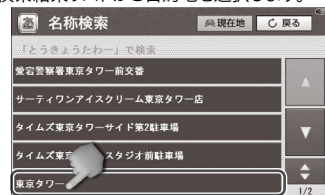
②注意事項を確認し、「はい」を選択します。



③名称を入力し、「検索」を選択します。



④検索結果リストから目的地を選択します。



▲ 前のページ ▼ 次のページ
⬆ 最初・最後のページ

⑤地図画面で目的地を確認し「ここへ行く」を選択します。



⑥ルート検索結果が表示されます。検索オプションを設定し、「案内開始」を選択します。



⑦地図上のルートを確認し「案内開始」を選択するとルート案内を開始します。



💡ワンポイント

- ・検索名は10文字まで入力できます。
- ・入力されたひらがなは漢字変換されません。
- ・出発地はGPS信号を受信した現在地となります。GPS信号が受信できない場合はルート検索ができません。

駅名・IC検索

駅名、IC、空港名で目的地を検索することができます。

- ①ナビメニューで「駅名・IC検索」を選択します。



- ②「駅」・「IC」・「空港」から検索したい施設に切り替えます。



- ③施設名を入力し、検索を選択します。



- ④検索結果リストから目的地を選択します。



- ⑤地図画面で目的地を確認し「ここへ行く」を選択します。



- ⑥ルート検索結果が表示されます。検索オプションを設定し、「案内開始」を選択します。



- ⑦地図上のルートを確認し「案内開始」を選択するとルート案内を開始します。



ワンポイント

- ・入力されたひらがなは漢字変換されません。
- ・出発地はGPS信号を受信した現在地となります。GPS信号が受信できない場合はルート検索ができません。

検索メニュー 周辺検索

現在地から周辺の業種別地点を検索することができます。

- ①ナビメニューで「周辺検索」を選択します。



- ②業種別地点が15ジャンル表示されます。リストから検索したい業種を選択します。



- ③リストを選択して検索を行うと、周辺検索結果が表示されます。



▲ 前のページ ▼ 次のページ
⇄ 最初・最後のページ

- ④地図画面で目的地を確認し「ここへ行く」を選択します。



- ⑤ルート検索結果が表示されます。検索オプションを設定し、「案内開始」を選択します。



- ⑥地図上のルートを確認し「案内開始」を選択するとルート案内を開始します。



ワンポイント

- ・現在地から10km以内の施設が距離順に表示されます。
- ・各関連施設は一覧として表示されます。施設別には分かれていません。
- ・出発地はGPS信号を受信した現在地となります。GPS信号が受信できない場合はルート検索ができません。

検索メニュー 電話番号検索

電話番号で目的地を検索することができます。

①ナビメニューで「電話番号検索」を選択します。



②電話番号を入力します。



検索

電話番号を入力後、検索ボタンをタッチすると検索を開始します。



入力した数字を1文字削除します。

③電話番号検索結果が表示されます。



④地図画面で目的地を確認し「ここへ行く」を選択します。



⑤ルート検索結果が表示されます。検索オプションを設定し、「案内開始」を選択します。



⑥地図上のルートを確認し「案内開始」を選択するとルート案内を開始します。



💡ワンポイント

- ・個人宅の検索は対象外になります。
- ・出発地はGPS信号を受信した現在地となります。GPS信号が受信できない場合はルート検索ができません。

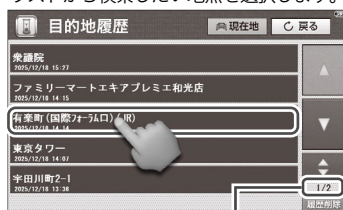
目的地履歴

最近検索した地点を改めて検索せずに一覧表示することができます。

①ナビメニューで「目的地履歴」を選択します。



②最近ルート検索した目的地が表示されます。リストから検索したい地点を選択します。



ページ数の表示
(この場合、2ページあります。)

履歴削除

履歴削除画面を表示します。

③地図画面が表示されます。



QUICKメニューから操作を行ってください。

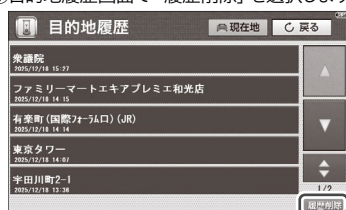


ワンポイント

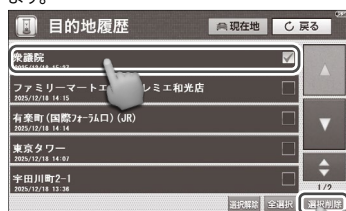
- ・目的地履歴は最大100件まで保存できます。
- ・最大件数に達した場合は、古い履歴から上書きされます。

【目的地履歴削除方法】

①目的地履歴画面で「履歴削除」を選択します。

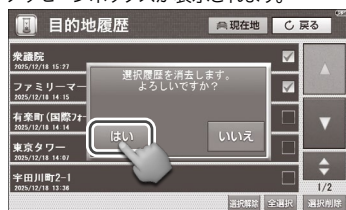


②削除したい地点を選択し「選択削除」を選択します。



全てを削除したい場合は、「全選択」を選択してください。

③「選択履歴を削除します。よろしいですか?」とメッセージボックスが表示されます。



「はい」を選択すると、選択履歴が削除されます。

検索メニュー

登録地リスト

各項目で登録した地点をリスト表示します。さらに選択してルート検索ができます。

①ナビメニューで「登録地リスト」を選択します。



②登録地点リストが表示されます。

リスト上部の項目タブをタッチし、登録グループを選択します。



ページ数の表示
(この場合、1ページあります。)

地点編集

地点編集画面を表示します。
(登録グループやアイコン、登録地名を編集できます。)

地点削除

地点削除画面を表示します。

③リストから検索したい地点を選択します。



④地図画面が表示されます。



QUICKメニューから操作を行ってください。

💡ワンポイント

- 登録地は登録グループ別最大220件+自宅1件まで保存されます。
- 最大数に達した時は、登録地リストに移動し、不要な登録地をリストから消去してください。
- 自宅登録をすると、QUICKメニューの「自宅へ帰る」が使えるようになります。
- リスト上部の項目タブをタッチすると、その他/仕事/買い物/飲食/遊び/友達ごとの登録地点を表示します。

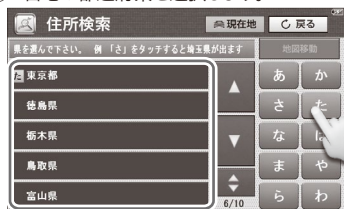
位置登録方法 自宅登録

住所検索から登録する方法

- ①ナビメニューの「住所検索」を選択します。



- ②ご自宅の都道府県を選択します。



- ③市区町村／番地・号を入力して「地図移動」を選択ください。



- ④地図上で自宅位置が確認された後、「地点登録」を選択してください。



- ⑤登録地リスト画面に切り替わります。
登録グループをタッチし「自宅」に切り替えてください。



登録グループは、「その他」→「仕事」→「買い物」→「飲食」→「遊び」→「友達」→「自宅」の順に切り替わります。

- ⑥アイコンを選択した後、好みのアイコンを選択し、「登録」を選択してください。



- ⑦地図画面に切り替わり、地図上に自宅アイコンが付きまます。これで登録完了です。



ワンポイント

- 登録グループを「自宅」にすると登録地名は変更できません。

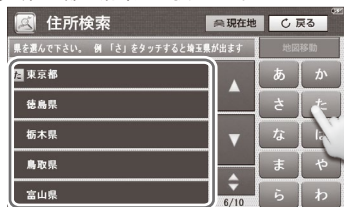
位置登録方法 会社登録

住所検索から登録する方法

- ①ナビメニューの「住所検索」を選択します。



- ②会社の都道府県を選択します。



- ③市区町村/番地・号を入力して「地図移動」を選択ください。



- ④地図上で会社位置が確認された後、「地点登録」を選択してください。



- ⑤登録地リストの画面に切り替わります。
登録グループをタッチし「仕事」に切り替えてください。



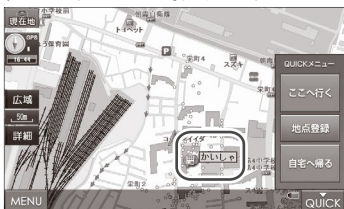
登録グループは、「その他」→「仕事」→「買い物」→「飲食」→「遊び」→「友達」→「自宅」の順に切り替わります。

- ⑥アイコンを選択した後、好みのアイコンを選択し、「登録」を選択してください。



登録地名変更はひらがな/カタカナ/アルファベットで入力できますが、漢字変換はできません。

- ⑦地図画面に切り替わり、地図上にアイコンが付きま。これで登録完了です。



例) 登録地名を「かいしゃ」にした場合

ルート検索操作方法

ルートを検索した後、出発地から目的地までのルート情報が表示されます。



- ① 目的地 目的地名を表示します。
- ② 検索オプション ルートの検索条件を表示します。
- ③ スマートIC利用 スマートICの利用可否を選択します。
- ④ 案内取消 案内を取り消します。
- ⑤ 案内開始 案内を開始します。
- ⑥ デモ走行 デモ走行を開始します。



最適なおすすめルートを検索



高速道路を優先したルートを検索



高速優先／一般優先／最短距離ルート同時に検索
検索結果を比較しながら選択することができる



一般道路を優先したルートを検索



最短距離を優先したルートを検索

案内開始

所要時間、所要距離、出発地、目的地が表示されます。



デモ走行

所要時間、所要距離、出発地、目的地が表示されます。



※画像はデモ走行画面です。

デモ走行画面

デモ走行は、ルートを検索後、目的地までのルートを地図画面上で擬似的に走行し、ルートを確認することができる機能です。



速度倍率ボタン

デモ走行速度を変更できます(1倍～5倍)。



走行／一時停止ボタン

デモ走行を再生および一時停止します。



終了ボタン

デモ走行を終了します。

ワンポイント

- ・デモ走行は、ルートを検索後、現在地から目的地までのルートを地図画面上で擬似的に走行し、ルートを確認することができる機能です。
- ・出発地はGPS信号を受信した現在地となります。GPS信号が受信できない場合はルート検索ができません。

設定メニュー

設定メニュー

ナビゲーション機能に関する設定を行います。



●モード設定

昼固定／夜固定／自動切替の3種類の設定ができます。

※自動切替は5時00分に昼モードに転換し、17時00分に夜モードに転換します。

●3D表示

2D地図／3D地図の設定ができます。

●交差点拡大

拡大する／拡大しないの設定ができます。

●目的地方向線

目的地方向線の表示／非表示設定ができます。

●文字のサイズ

大／中／小の設定ができます。

●案内音声

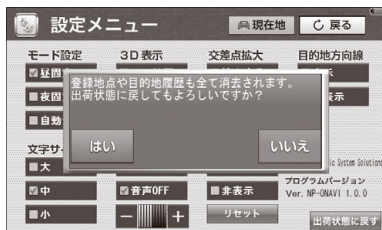
音声のON/OFF、音量を設定できます。
タッチ音は音量設定に連動します。

●走行軌跡

走行した軌跡を表示／非表示設定できます。
リセットボタンで走行軌跡をリセットすることもできます。

出荷状態に戻す

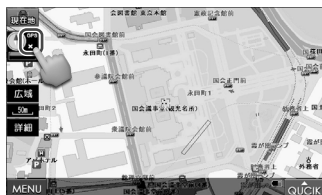
登録地点や目的地履歴など全ての情報が消去され、出荷状態に戻ります。



設定メニュー

GPS情報

工場出荷時は「国会議事堂」付近を表示しています。



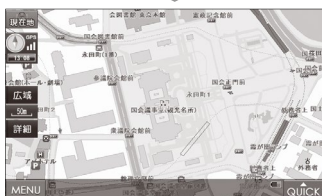
※GPSの受信状態を表示します。

地図画面の左上端の **GPS** アイコンをタッチしてください。
GPS情報が表示されます。



- 1 GPSの受信感度状態を表示します。
- 2 現在の日付を表示します。
- 3 現在の時間を表示します。
- 4 経度を表示します。
- 5 緯度を表示します。
- 6 車の移動速度を表示します。
- 7 高度を表示します。
- 8 衛星の数を表示します。
- 9 衛星受信値の精度を表示します。

GPSを受信したら
右上の **現在地** アイコンを
タッチしてください。
現在地の地図に移動します。



現在地 アイコンをタッチすると
現在地に移ります。

※GPS受信を行う場合、屋根付きガレージ・地下駐車場・高架下等、遮蔽物のある場所では受信できません。
※以下の場合、GPS受信に時間がかかる場合があります。

- ・本製品を初めて使用する場合。
- ・曇りの日等、天候が悪い場合。
- ・長時間使用しないで、再び使用する場合。

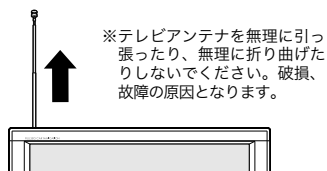


GPS信号が受信できない場合、野外の見晴らしの良い場所でGPS受信をしてください。

テレビを視聴するための準備

テレビを起動する

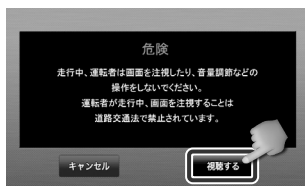
- ①電源を入れてから、本体側面のテレビアンテナを引き伸ばします。
(テレビアンテナについて → P. 17)



- ②メインメニューの『テレビ』を選択します。



- ③テレビが起動すると警告文が表示されます。走行中でない場合は『視聴する』を選択してください。



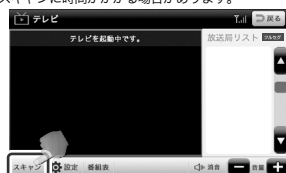
- ④以下の画面が表示されます。



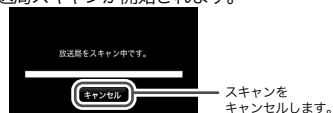
※テレビを起動して約5秒間はボタン操作ができません。

放送局をスキャンする

- ①『スキャン』を選択して、放送局をスキャンしてください。
※スキャンに時間がかかる場合があります。

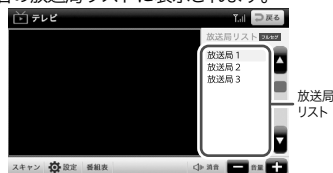


- ②放送局スキャンが開始されます。



※キャンセルすると、キャンセルするまでにスキャンした放送局のみ表示されます。前回スキャンした放送局は消えます。

- ③スキャンが終わると、受信した放送局が画面右の放送局リストに表示されます。



- ④視聴したい放送局を選択して、テレビを視聴してください。



前回、放送局スキャンをした場合は、リストに放送局が表示されています。

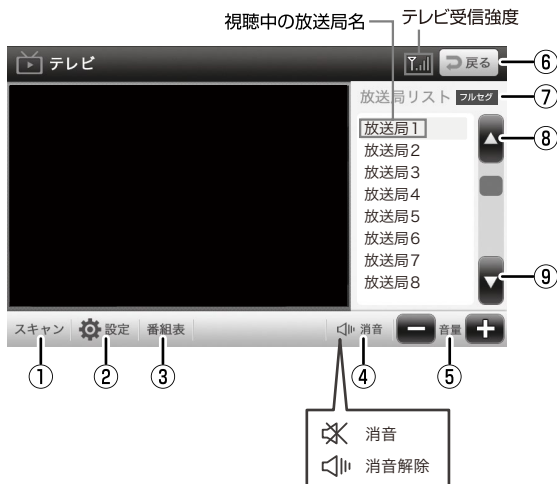


- ・走行中に操作はしないでください。
- ・ご購入後、一度もチャンネル設定をしていない、またはチャンネル受信地域を移動したとき、スキャンをする必要があります。

テレビ

テレビを視聴する

テレビ操作画面



- | | |
|--------------|------------------------|
| ① スキャンを開始する | ⑥ メインメニュー画面に戻る |
| ② テレビ設定画面を開く | ⑦ ワンセグ/フルセグ表示 |
| ③ 番組表を開く | ⑧ 受信可能なチャンネルリストの上に移動する |
| ④ 消音/消音解除する | ⑨ 受信可能なチャンネルリストの下に移動する |
| ⑤ 音量調整をする | |

※放送局名をタッチすると選局できます。

※テレビ視聴中、画面をタッチすると全画面表示（画面比率16:9）に切り替えられます。再度タッチすると戻ります。



- ・テレビ放送の受信感度は受信される地域により変化します。本体が正常でも受信できない場合がありますのでご了承ください。
- ・走行中は操作しないでください。

テレビ テレビ設定について

設定画面を開く

①設定を選択すると、設定メニューが表示されます。



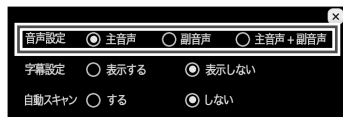
②右上の「X」ボタンで設定が適用されます。



音声設定

主音声／副音声／主音声＋副音声の切り替えが可能です。

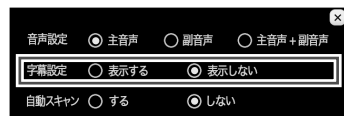
初期設定は「主音声」になっています。



字幕設定

字幕を表示する／表示しないの切り替えが可能です。

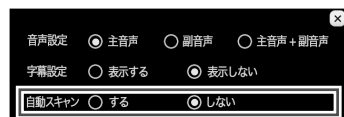
初期設定は「表示しない」になっています。



自動スキャン

受信感度が落ちて放送を受信できなくなった時に自動スキャンをする／しないの切り替えが可能です。

初期設定は「しない」になっています。



※自動スキャンを「しない」にしても、受信した放送局が一つもない場合は自動スキャンを行います。



- ・走行中に操作はしないでください。
- ・ご購入後、一度もチャンネル設定をしていない、またはチャンネル受信地域を移動したとき、放送局をスキャンする必要があります。

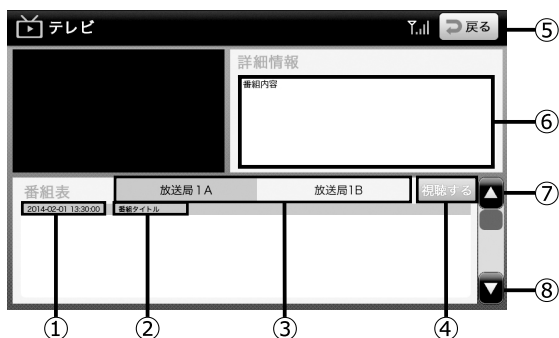
テレビ 番組表について

番組表を表示する

テレビ操作画面で『番組表』を選択してください。番組表が表示されます。



番組表



- | | |
|---|---------------|
| ① 放送日時 | ⑤ テレビ画面に戻る |
| ② 番組名 | ⑥ 選択した番組を表示する |
| ③ 放送局サブチャンネル（サイマル放送など） | ⑦ 前の番組リストに戻る |
| ④ ③で選択したチャンネルを視聴する
※テレビ操作画面に戻るには⑤を押してください。 | ⑧ 次の番組リストに進む |



- ・運転中は操作しないでください。
- ・番組表および番組情報は、実際の放送とは異なる場合があります。
- ・③の放送局サブチャンネル（サイマル放送等）は番組表から入って選択してください。すべてのサイマル放送に対応しているものではありません。

マルチメディアメニュー画面



マルチメディアメニュー画面

- ① 動画再生**（操作方法について → P. 52）
micro SDカード内の動画（AVI、MP4）を再生します。
- ② 音楽再生**（操作方法について → P. 53）
micro SDカード内の音楽（MP3）を再生します。
- ③ 写真表示**（操作方法について → P. 54）
micro SDカード内の画像（JPG、BMP、PNG）を表示します。

※動画再生／音楽再生／写真表示を利用するには、別途micro SDカードをご用意ください。
※micro SDカードの種類によっては認識しない場合があります。ご了承ください。

マルチメディア機能について

マルチメディア機能とは、動画再生／音楽再生／写真表示に関する機能です。

■ マルチメディア機能を使用する前に

動画再生／音楽再生／写真表示を利用するには、別途micro SDカードをご用意いただき、データを入れる必要があります。

micro SDカード内に動画は「Movie」、音楽は「Music」、写真は「Photo」の名前のフォルダを作成して、該当フォルダに対応する動画、音楽、写真データをコピーしてご使用ください。(→ P. 48)

- micro SDカードの種類によっては認識しない場合があります。予めご了承ください。
- マルチメディア機能のデータは、お手持ちのパソコンで追加、削除を行ってください。ナビ本体にはデータの削除機能はありません。
- パソコンの操作方法是パソコンの説明書、各種参考書籍をご確認ください。
- micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- 走行中はタッチパネル操作をしないでください。

対応ファイル形式一覧

動 画	AVI、MP4
音 楽	MP3
画 像	JPG、BMP、PNG

※動画、画像の解像度の推奨サイズは800×480pixelです。

これより大きいサイズの場合、再生／表示ができない場合があります。

また、フレームレートやビットレートが高いファイルの場合、コマ落ちなど、十分な再生ができない場合がありますので、あらかじめご注意ください。

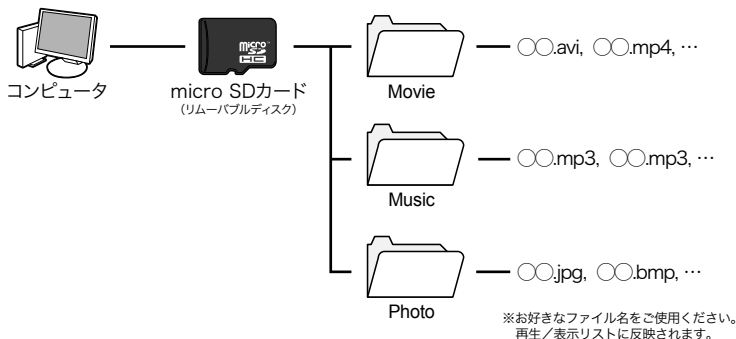
フォルダの作り方

パソコンを使って各フォルダ（「Movie」「Music」「Photo」）を作成します。
大文字、小文字どちらでも作成可能です。

※micro SDカードを使用する場合には、ファイルシステムを必ずFAT32でご利用ください。
それ以外の場合は、ファイルシステムをFAT32に指定してフォーマットしてください。

【Windowsで作成する場合】

- ①パソコンにmicro SDカードを挿入します。
（パソコンにmicro SDカードスロットがない場合は、別売のmicro SDカードリーダーを使用します）
- ②「コンピュータ」からmicro SDカードを開き、micro SDカード内に各フォルダを作成します。
一番上の階層にフォルダを作成してください。
- ③「Movie」フォルダには動画ファイル（AVI、MP4）、
「Music」フォルダには音楽ファイル（MP3）、
「Photo」フォルダには画像ファイル（JPG、BMP、PNG）をそれぞれ保存します。
（あらかじめ各データファイルをご用意ください）



【Mac OSで作成する場合】

パソコンにmicro SDカードを挿入すると、デスクトップまたはFinder上に、外部ディスクとしてマウント（表示）されます。
マウントされたmicro SDカードを開き、上記と同じように各フォルダを作成してください。

※micro SDカードにデータファイルが保存できる容量があるか確認してから、保存を行ってください。
※各データファイルは400件までの対応となっております。400件以上はデータを入れないでください。

micro SDカードについて

micro SDカードの取り扱い方

- ・micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・本製品は32GBまでのmicro SDカード／micro SDHCカードに対応しています。
※製品の性質上、全ての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。
- ・マルチメディア機能を使用する場合、micro SDカードを別途ご用意ください。

- マルチメディア機能のデータは、お手持ちのパソコンで追加、削除を行ってください。カーナビ本体には、データの削除機能はありません。パソコンの操作方法是パソコンの説明書、各種参考書籍をご確認ください。
- 直射日光や湿気の多い所を避けて保管してください。
- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- micro SDカードに強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- データの入っているmicro SDカードを接続する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- 使用しない時はケースなどに入れて大切に保管してください。

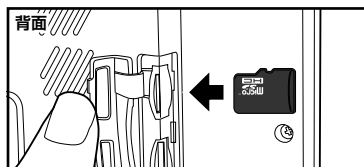


運転中およびマルチメディア使用中に、micro SDカードの抜き差しをしないでください。

micro SDカードの入れ方／出し方

【micro SDカードの入れ方】

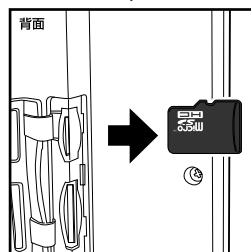
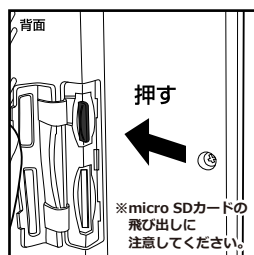
本体の電源が切れていることを確認してからカバーを外し、micro SDスロットにmicro SDカードを図の向きに差し込みます。



※micro SDカードの向きに注意してください。

【micro SDカードの出し方】

本体の電源が切れていることを確認してからカバーを外し、micro SDカードの中央を1回押して、micro SDカードを取り出します。



再生／表示できるファイルについて

動画ファイル

●拡張子

AVI、MP4が再生できます。

●解像度

縦800 × 横480 pixel 以下のサイズを推奨しています。これより大きいサイズの場合、うまく再生できない場合があります。

●コーデック

音声と映像のコーデックは以下の組み合わせで使用できます。
(下記以外のコーデックを使用した場合の再生は保障いたしかねます。)

【AVI】	MPEG-4		H.264
	divX5	xvid	
MP3	○	○	○

【MP4】	MPEG-4 Video	H.264/ MPEG-4 AVC
	○	○
MP3	○	○

音楽ファイル

●拡張子

MP3 (MPEG-1 Audio Layer3) が再生できます。

●サンプルレート、ビットレート

サンプルレート44.1KHz、ビットレート128kbps以上のデータを推奨します。これより小さいレートの場合、音質が劣化する場合があります。

ビットレート(kbps)	
32	△
40	△
48	△
56	△
64	△
80	△
96	△
112	△
128	○
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○

画像ファイル

●拡張子

JPG、BMP、PNGが表示できます。

●解像度

縦800 × 横480 pixel 以下のサイズを推奨しています。これより大きいサイズの場合、うまく表示できない場合があります。

動画再生／音楽再生／写真表示の手順



1. 動画、音楽、写真ファイルが入ったmicro SDカードを挿入してから本体の電源を入れ、メインメニュー画面から『マルチメディア』を選択します。



2. マルチメディア画面から使用したい項目を選びます。
(例：写真表示)



3. micro SDカード内に書き込まれたファイルが右のリストに表示されます。

動画再生画面について (→ P. 52)

音楽再生画面について (→ P. 53)

写真表示画面について (→ P. 54)

※表示されない場合、各ファイルがフォルダに収納されているか確認してください。

マルチメディア 動画再生をする

動画再生画面



- ① マルチメディア画面に戻る
- ② 再生する
 一時停止する
- ③ 停止する
- ④ 動画の最初に戻るか
前の動画を再生する
- ⑤ 次の動画を再生する
- ⑥ 消音状態
 消音解除
- ⑦ 音量を上げる
 音量を下げる
- ⑧ 前のページに戻る
- ⑨ 次のページに進む

※データは400件までの対応となっております。400件以上はデータを入れないでください。



運転中は画面を注視しないでください。

マルチメディア 音楽再生をする

音楽再生画面



- | | |
|------------------------|--------------------------------|
| ① マルチメディア画面に戻る | ⑥ 消音状態
消音解除 |
| ② 再生する
一時停止する | ⑦ 音量を上げる
音量を下げる |
| ③ 停止する | ⑧ 前のページに戻る |
| ④ 曲の最初に戻るか
前の曲を再生する | ⑨ 次のページに進む |
| ⑤ 次の曲を再生する | ⑩ 1 曲リピート
全曲リピート
ランダム再生 |

※データは400件までの対応となっております。400件以上はデータを入れないでください。



運転中は画面を注視しないでください。

マルチメディア 写真表示をする

写真表示画面



- | | |
|--------------------|------------|
| ① マルチメディア画面に戻る | ⑤ スライドショー |
| ② 拡大する | ⑥ 前のページに戻る |
| ③ 縮小する | ⑦ 次のページに進む |
| ④ 画像を時計回りに90°回転させる | |

※データは400件までの対応となっております。400件以上はデータを入れないでください。



運転中は画面を注視しないでください。

設定

設定について



設定メニュー

① バックライト設定

タッチパネルのバックライトの明るさ設定を行います。

② 音量設定

動画再生／音楽再生／ナビ／テレビ視聴時の音量の大きさ設定を行います。
※ナビ初回起動時はナビの設定音量に変わりますので、その後適正な音量に調整してください。

③ タッチスクリーン補正

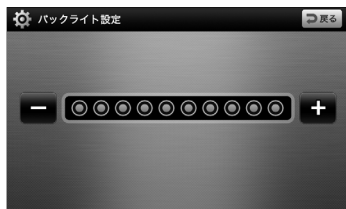
タッチスクリーン補正（タッチ位置の調整）を行います。

④ システム情報

システム情報確認、工場初期化を行います。

バックライト設定

バックライト設定（画面の明るさの調整）を行います。



－ ＋ をタッチして調整します。

音量設定

動画再生／音楽再生／ナビ／テレビ視聴時の音量の設定を行います。

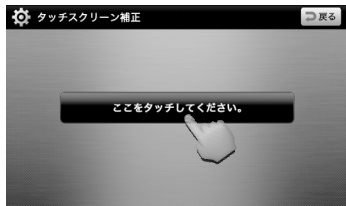


－ ＋ をタッチして調整します。

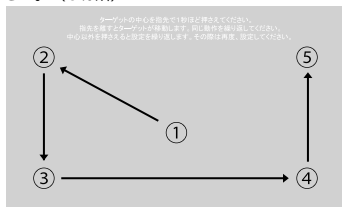
タッチスクリーン補正

タッチスクリーンが正しく動作するように、画面をタッチして位置補正を行います。

①「ここをタッチしてください。」を押してください。



②画面の指示に従って＋印の中心を順番に押してください。（5カ所）



①→②→③→④→⑤の順番で押してください。

終了後、「新しい補正内容を保存します。画面をタッチしてください。」というメッセージが表示されますので、画面をタッチしてください。
タッチスクリーン補正画面へ戻ります。

※先端が適度に細いものを使うと設定しやすいですが、強く押しすぎてしまったり、先が尖ったものだと画面にキズが入ったり、故障の原因となりますのでご注意ください。
調整ができなかった場合、①に戻る場合がありますので、再度タッチして設定してください。

システム情報

システム情報の確認、工場初期化を行います。



工場初期化をすると、テレビのチャンネル取得情報、設定メニューの設定内容が初期化されます。

※工場初期化をしてもナビデータ（最近検索リスト、登録地点リスト、ナビの設定等）は初期化されません。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

本体

症 状	処 置	参考ページ
電源が入らない	専用シガー電源アダプターが正しく接続されているかご確認ください。	P.15
	シガーソケットの内部が汚れていたり、異物がないかご確認ください。	P.15
	専用シガー電源アダプターのLEDランプが点灯しているかご確認ください。ランプが点灯しない場合は、エンブレイス・サポートセンターにご相談ください。	P.15
画面にノイズが入る	車内の電子機器（例：ドライブレコーダー）などの影響を受けている可能性があります。製品の取り付け場所を移動して影響を受けない場所でご使用ください。	-
ナビ本体でmicro SDカードが認識できない	micro SDカードがスロットに正しく挿入されているか、ご確認ください。	P.49
フリーズし、パネルが動作しない	本体から電源アダプターを外し、電源を切ってください。	P.16
タッチする位置と反応する位置が違う	メインメニューの設定画面からタッチスクリーン補正をしてください。	P.56

ナビゲーション

症 状	処 置	参考ページ
GPSを受信しない	GPSを受信しにくい場所にいるか確認をしてください。	P.41
	GPS設定画面を確認してください。	P.41
音声案内をしない	音設定の確認をしてください。	P.40 P.56
実際の道路と走行案内が異なる。	GPS受信感度状態により異なる可能性があります。現在地の場所を正確に確認し、実際の交通ルールに従って走行してください。	P.41
ナビゲーションが誤った場所を示す	ビルが密集した都心・トンネル・地下道・建物の中・木々の多い森の中・山岳地域などではGPS信号の受信ができません。空が見える広い場所に移動してください。	P.41
検索オプションで「一般優先」を選択していても、高速道路を走行してしまう	「一般優先」を選択していても、目的地までが長距離であったり、一般道路だけでは案内できないルートは、高速道路を利用してルート検索をすることがあります。	P.38

マルチメディア

症 状	処 置	参考ページ
動画、音楽、写真が再生／表示できない	micro SDカードがスロットに正しく挿入されているかご確認ください。	P.49
	micro SDカードにデータが正しく保存されているか、再生可能な形式であるかをご確認ください。	P.48 P.50

テレビ

症 状	処 置	参考ページ
テレビを受信しない	テレビが受信できない地域や、他の電子機器（例：ドライブレコーダー）等が影響している可能性があります。電子機器が近くにある場合、離れてからご使用ください。	-
	テレビアンテナを引き出してください。	P.17
	放送局をスキャンしてください。	P.42

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入について

エンプレイス・サポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

その他 主要地図記号一覧

■道路記号

画像	内容
	国道番号
	県道番号
	トンネル
	SA
	PA
	IC
	JCT
	信号

■公共施設

画像	内容
	都道府県庁
	市区役所
	町村役場
	警察署
	官公署
	裁判所
	税務署
	営林署
	測候所
	駐在所・交番
	消防署
	保健所
	自衛隊
	大使館
	図書館

■その他

画像	内容
	小中学校
	高等学校
	大学・高専・短大
	幼稚園・保育所
	教習所
	病院
	銀行
	NTT
	会社
	工場
	発電所等
	煙突
	電波塔
	油井・ガス井
	坑口
	高塔
	神社
	寺院
	記念碑
	城跡
	史跡・名勝・天然
	キリスト教会
	噴火口・噴気口
	山
	島
	宿泊施設
	温泉・鉱泉
	デパート
	スーパー

画像	内容
	コンビニ
	店舗
	美術館・博物館
	公園
	動物園
	植物園
	水族館
	遊園地
	公民館・公会堂
	海水浴場
	ゴルフ場
	レジャーランド
	レジャー施設
	陸上競技場
	野球場
	スキー場
	キャンプ場
	緑地
	運動施設
	遊技場
	サーキット
	和食・洋食・中華
	喫茶店
	駐車場
	ガソリンスタンド
	レンタカー
	駅
	空港
	灯台
	重要港・地方港・漁港

画像	内容
	フェリー発着所
	カーディーラー
	住居
	施設

地図データについて

地図データについて

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、2万5千分の1地形図、1万分の1地形図、数値地図250mメッシュ(標高)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用しました。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 6JHs 280」
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成しています。(承認番号 国地企調第94号 平成22年7月5日)
- この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース ((c)2025一般財団法人日本デジタル道路地図協会)を使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認05-0110)
- この地図の作成にあたっては、上記の地理情報及びジオテクノロジーズ株式会社の電子地図データベースを基に住友電工システムソリューション株式会社が追加・加工したものを使用しています。
- 地図データは2025年7月末時点のものを使用しています。
(一部道路、施設等データを除きます。)

交通規制データについて

- 本品に使用している交通規制データは、2024年9月時点のものです。
本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。
- 本品に使用している交通規制データは、普通車両に適用されているもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- いかなる形式においても、著作権者に無断でこの地図の全てまたは一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- 本品より出力された地図情報の著作権は、住友電気工業株式会社、住友電工システムソリューション株式会社およびジオテクノロジーズ株式会社に帰属します。

その他 詳細地図について

詳細地図について

詳細地図とは、細い道路や主要な建物・施設などを、通常の地図よりも詳しく表示した地図のことを指します。全国1,401都市の詳細地図を収録しています。

(※都市によって表示内容には差異があり、すべての建物、細い道路が表示されるわけではありません。)

【詳細地図の例(50m)】



基本地図の例(100m)



基本地図の例(250m)



テレビ視聴の前に

地上デジタル放送について

地上デジタル放送は、今までのアナログUHF放送帯域を使用して、デジタルの特徴であるゴーストのない鮮明な画像と、高音質、データ放送などの多チャンネル放送などを実現しています。

【地上デジタル放送のイメージ】

1 チャンネル分=13セグメント(区分)													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
地上 デジタル放送	HDTV放送時 (12セグメント)												
	SDTV放送時 (4セグメント)										3チャンネル放送可		
ワンセグ放送													
(1セグメント)													

(1セグメント)

ワンセグについて

「ワンセグ」は地上デジタル放送の1セグメント分を利用して、主に携帯・移動体向けにサービスを開始している放送です。「ワンセグ」は通常地上デジタルテレビと同じ放送をしています。また、「ワンセグ」は地上デジタル放送に比べ、画質は劣るものの受信エリアが広く安定した画像と音声を楽しめます。

- 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも2006年末までに放送が開始されています。「ワンセグ」は、2006年4月に開始され、地上デジタルテレビの放送地域拡大により、順次受信可能なエリアが拡大されています。ただし、放送局によっては、「ワンセグ」が放送されない場合もあります。
- 地上デジタル放送の詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。

一般社団法人 放送サービス高度化推進協会 <http://www.apab.or.jp>

緊急警報放送について

- 緊急警報放送とは
大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、緊急警報放送を放送局より受信して、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。
本機能は、地上デジタル放送視聴時のみの機能です。
- 緊急警報放送受信時の動作
本製品は、視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り替わります。
緊急警報放送終了後は、切り替わったチャンネルのままです。元のチャンネルには自動では戻りません。

デジタル放送の受信について

- デジタル放送では受信状態が悪くなると音声途切れたり、画像が止まったり、またはブロックノイズが出たりすることがあります。
- 番組にコピーガードが掛かっている放送を録音機器を通して接続すると、正常に受信できないことがあります。
- 本製品の受信周波数帯域（470MHz～770MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を本体やアンテナ、アンテナケーブルの近くで使用すると、映像や音声に不都合が生じることがあります。その場合はそれらの機器を離してご使用ください。

テレビの視聴に関してのご注意

- 本製品のテレビ受信可能エリアは、家庭用サービスエリアより狭くなります。
受信可能エリア外に出た場合、トンネルや地下、ビルなどの建物の影では受信できなくなるため、画面がモザイク状のまま表示されない、または「受信感度が弱いため、受信できません」と表示されることがあります。
- 走行地域や走行速度、天候の影響で受信感度が落ちることがあります。
- 山かげや木立のかげなど、樹木が密集している場合には受信感度が落ちることがあります。
- 高圧線、電車の架線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサイン、無線搭載の車などの近くでは、ノイズが入ったり映像が乱れたりすることがあります。
- 周辺の障害物などの影響によって、他のフルセグ、ワンセグ受信機器が受信可能なエリアであっても、受信できない場合があります。
- 停車中でも周辺環境の変化により受信感度が落ちることがあります。
- 車内でパソコンや携帯電話などの電子機器を使用すると、それらの機器の影響を受けて受信感度が落ちる場合があります。
- 車両の搭載機器（電動ドアミラー、パワーウインドウ、エアコン、電動サンルーフ、ドライブレコーダーなど）動作している場合、それらの機器の影響を受けて受信感度が落ちたりノイズが混ざる場合があります。
- ミラーフィルム、蒸着フィルムなどの電波不透過フィルムを施工したガラスや熱線ガラスのある車種の場合には、受信感度が極端に低下します。
- 車種によっては、取り付けられない場合や性能が発揮できない場合があります。

本体仕様一覧／アフターサービス 仕様

本体仕様

マップソフト	8GB 内蔵メモリー(マップソフト専用)
micro SDスロット	32GBまでのmicro SDカード・micro SDHCカードに対応
LEDバックライト液晶	7.0インチ TFT(WVGA) 解像度 800×480 pixel タッチパネル
内蔵スピーカー	モノラル(1W×1)
イヤホン	3.5mm ステレオミニジャック
シガー電源	DC 12V / 24V 車対応
動作温度	0～60 °C
サイズ	(W)約184mm × (H)約112mm × (D)約20mm
重量	約 325 g

対応ファイル

※マルチメディア機能を使用するためには、別途micro SDカードが必要です。

動画	AVI、MP4	※解像度 800× 480 pixel 以下
音楽	MP3	
画像	JPG、BMP、PNG	※解像度 800× 480 pixel 以下

マップソフト

地図データ	住友電工システムソリューション株式会社製 2025年度版
住所登録データ	約 3,720 万件
電話番号データ	約 404 万件
周辺検索データ	約 66 万件
施設検索データ (名称検索データ)	約 66 万件
レーンガイド	一般道路 約 14.7 万件
方面案内	一般道路 約 11.8 万件
交差点表示	2画面交差点拡大表示
地図スケール	10m ~ 50km 詳細地図：10m/25m/50m 標準地図：100m~50km
地図縮尺レベル	12段階
ジャンクションビュー	対応
レーン表示	対応

※2025年7月末時点の地図データを使用しています。（一部道路、施設等データを除く）

保証、アフターサービスについて

保証期間、規定

- 本製品の保証期間はご購入後1年間です。
保証期間内であれば、製品の修理を無料で行います。保証を受ける場合は購入日時を証明できるもの（レシート等）と一緒に本保証書をご提示ください。これらの書類の提示がない場合はすべて有償修理となります。
- 製品の異常など、使用により生じた直接・間接的な障害についてはいかなる場合でも、当社は一切の責任を負わないものとします。
- 保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in JAPAN.)
- 保証書は、本書に明記された期間・条件のもとで無償修理を保証するためのものです。これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 付属品は原則的に保証対象外となります。

保証の除外事項

下記のような場合は、保証期間内であってもお客様ご負担の有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載されている使用方法・注意事項に反した使用方法によって生じた事故・損害。
- ご購入後以降の運送・落下・振動などによる不適切な取り扱いによって生じた事故・損害。
- ご購入後のお客様による分解・修理・改造などに起因する事故・損害。
- 天災（火災・水害含む）など不測の天変地異などの結果生じた事故・損害。
- 消耗品の修理、交換費用。
- 保証書および購入証明書類のご提示がない場合。
- 業務用（店頭・法人でのご利用）の場合。

■アフターサービス及び製品に関するお問い合わせは
「エンブレイス・サポートセンター」までお願いします。

0570-005-051 平日 10:00~12:00、13:00~17:00
（土日祝祭日、当社の休日を除きます）

休日前後は電話がつながりにくい場合があります。
その際は時間をおいてからおかけ直しいただきますようお願い致します。
アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、
保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。

販売元：マルエヌ株式会社 NP事業部